

PAT-NO: JP02000037250A
DOCUMENT- JP 2000037250 A
IDENTIFIER:
TITLE: LEG HEIGHT ADJUSTABLE EXPANSIBLE COMBINATION
TABLE

PUBN-DATE: February 8, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
HASEGAWA, KENJI	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
HASEGAWA KENJI	N/A

APPL-NO: JP10241018
APPL-DATE: July 23, 1998

INT-CL (IPC): A47B091/02 , A47G035/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a vase, etc., to be put on a slope, steps, etc., by attaching legs whose plate for leg attaching has serration form to a table to fix legs by leg fixing parts or leg support parts of the plate for leg attaching so as to support the plate for leg attaching and expanding plate connected with the plate.

SOLUTION: A serration form part 2 is formed on a leg 1. A leg support part 4 to support the leg 1, a leg fixing part 3 to fix the leg 1, and leg slide guide 5 necessary for sliding the leg 1 are arranged on a plate for leg attaching. The plate 6 for leg attaching and a plate 7 for expanding are structured to be mutually fit together. The height of the leg 1 is adjusted for use by selecting which point of the serration form part of the leg 1 is to be supported by the leg supporting part 4. Since a small gap exists

between the leg slide guide 5 and the leg 1, the leg can be freely moved.

COPYRIGHT: (C)2000,JPO

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-37250

(P2000-37250A)

(43)公開日 平成12年2月8日(2000.2.8)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	キーワード(参考)
A 4 7 B 91/02		A 4 7 B 91/02	3 B 0 6 9
A 4 7 G 35/00		A 4 7 G 35/00	B

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号 特願平10-241018

(22)出願日 平成10年7月23日(1998.7.23)

(71)出願人 598116462

長谷川 建司

神奈川県川崎市高津区千年458番地29号

(72)発明者 長谷川 建司

神奈川県川崎市高津区千年458番地29号

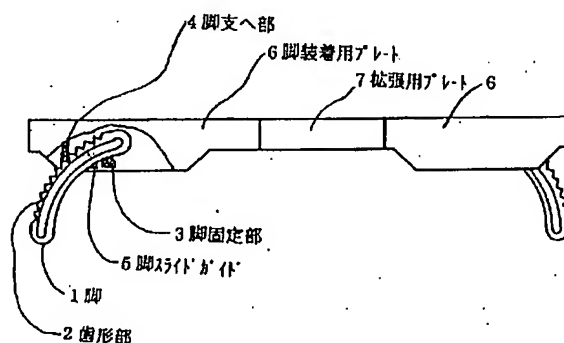
Fターム(参考) 3B069 AA01 AA02 AA09 AA14

(54)【発明の名称】 脚の高さを調節できる拡張組合台

(57)【要約】

【課題】 この発明は、脚の高さを調節できるプレートや、拡張用プレートを組み合わせて、斜面や複雑な場所を、有効利用できるようにした、拡張組合台に関するものである。

【解決手段】 脚装着用プレート6、に歯形部2を持った脚1、を装着し脚装着用プレート6の脚固定部3や脚支へ部4によって脚1を固定させ、脚装着用プレート6や、それに連結している拡張用プレート7、等を支えるようにする。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 脚装着用プレート6、に歯形部2を持った脚1、を装着し、脚装着用プレート6の脚固定部3や脚支へ部4によって脚1を固定させ、脚装着用プレート6や、それに連結している拡張用プレート7、等を支える様にした、脚の高さを調節できる拡張組台。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、脚の高さを調節できるプレートや、拡張用プレートを組み合わせた、拡張組台に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、脚の長さの固定したものや、平面部が定形な台があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】これは次のような欠点があった。

イ) 脚の長さが固定していたので、斜面等に設置するのが、非常に困難であった。

ロ) 台の平面部が定形なので、置くものの大きさや形によって、台を変へなくてはならなかった。

本発明は、これらの欠点を除く為になされたものである。

【0004】

【課題を解決する為の手段】脚装着用プレート6、に歯形部2を持った脚1、を装着し脚装着用プレート6の脚固定部3や脚支へ部4によって脚1を固定させ、脚装着用プレート6や、それに連結している拡張用プレート7、等を支える様にする。以上のような構成よりなる、脚の高さを調節できる拡張組台である。

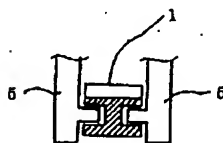
【0005】

【発明の実施の形態】脚1の装着方法によって、脚の高さを変えられるので、斜面等でも台の平面部は水平を保つことができる。又プレートの組み合わせで、台の平面部の形をかえられる。

【0006】

【実施例】以下、本発明の実施例について説明する。

【図2】



2

イ) 脚1には歯形部2がある。

ロ) 脚装着用プレート6には、脚1を支える脚支へ部4と、脚を固定する脚固定部3と、脚1をスライドさせる時に必要な、脚スライドガイド5がある。

ハ) プレートには、脚装着用プレート6と拡張用プレート7が有り、互いに嵌め合う構造になっている。

本発明は、以上のような構成になっている。本発明を使用する時は、まず脚1の高さを設定する。その方法は脚1の歯形部2のどこを脚支へ部4で支えるかで、脚1の高さが決定する。脚1の移動は、脚スライドガイド5と脚1の間に多少の隙間があるので自由に脚1を移動することができる。平らな場所に本発明を置くならば、左右の脚1を同じ高さにし、斜面に本発明を置くならば、左右の脚1の高さを調節して、本発明の平面部の水平を保つようにする。又、脚装着用プレート6や、拡張用プレート7の組み合わせによって、本発明の台の平面部を、色々な形にすることができる。

【0007】

【発明の効果】本発明を使用する事によって、斜面や階段に、自由に植木鉢等を、置く事が出来、且つ又安定している為、地震などの時の転倒防止にも、大変役立つ効果が考えられる。又プレートの組み合わせで、複雑な場所をも有効利用が、可能である。以上が本発明の大きな特色である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の側面図で、一部断面図

【図2】脚1と脚スライドガイド5の位置関係図

【図3】本発明を、斜面に置いた時の側面図

【図4】本発明の俯瞰図

【符号の説明】

1 脚

2 歯形部

3 脚固定部

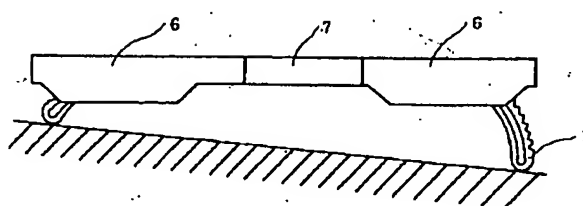
4 脚支へ部

5 脚スライドガイド

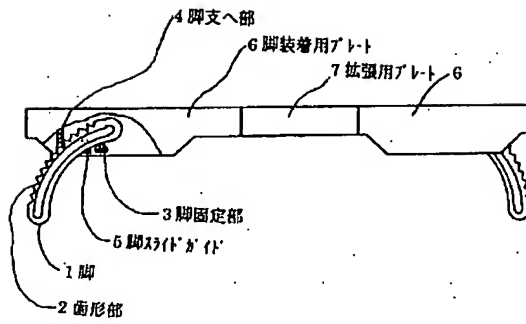
6 脚装着用プレート

7 拡張用プレート

【図3】



【図1】



【図4】

